

止まり木



しょう

しょう

つか

しょうり

勝より笑 みんなで掴み取れ”笑利”

体育大会のスローガンが決まりました。体育大会ですので個人種目、団体種目ともに勝ち負けが発生します。今回のテーマはその勝ち負けよりも一人一人が自分のやるべきことに全力で取り組み、達成感を持てること。また、頑張っている仲間を精一杯応援し、認めることで絆を深め、充実感を得ること。そうやって**やり切った先にみんなの笑顔が広がっていることを目的**としたスローガンだと思います。良いスローガンですね。



そんな素晴らしい体育大会にするために連日、体育委員をはじめ3年生のソーラン委員が放課後、練習に取り組んでいます。みんなの手本になるため、何度も何度も繰り返しラジオ体操を行っている体育委員。完璧を目指して本当によく頑張っています。ソーラン委員も自分たちだけでなく、まだ完全に踊れない人たちに手取り足取り教えようと頑張っています。みんなできより完成度の高い演技を目指し、昨年越えをするぞとの気迫が伝わってきます。そんな様子を見て校長先生も本当に楽しみでワクワクしています。どうか、みんなが持てる力を出し切って、勝っても負けても最後はみんなの誇らしい顔と笑顔がグラウンド中に広がっていることを願っています。 **掴み取ろう！笑利！**

芸術鑑賞会、みなさんどうでしたか？楽しかったでしょうか。今年の芸術鑑賞は『中学生のための上方落語鑑賞会』でした。江戸時代から続く伝統的落語の落語を初めて聞いたという人もたくさんいました。一人で何役も演じ、扇子や手ぬぐいだけでいろんな場面を想像させるその技術にみんなも引き込まれたのではないのでしょうか。また、曲芸もスリルがあって興奮しました。

中でも包丁を使ったバランス芸にはハラハラしました。1年生の中からはこんな一言が出ていました。**「無理しないでくださいね」**。危険と思ったのでしょうか、本当に心配して出たひと言に**「優しいなあ」**と校長先生もつい一言が出てしまいました。そんな笑いと優しさが会場中に広がった心地よいひと時でした。

